

平成26年度 福井市PTA研究大会

～子どもたちの笑顔のために！夢・希望・未来を育む！～

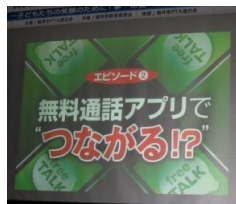
平成26年11月15日(土) 福井県生活学習館にて
『平成26年度 福井市PTA研究大会』～子どもたちの笑顔のために！夢・希望・未来を育む！～ が行われました。

第一部 親の学び

9:20～ ネット講座 「子ども達のために、親が知っておきたいケータイ・スマホの現状とその対応」
10:30～ 講演会 「ほめる・叱る」ことの再考 ～子どもの将来的な幸福を見据えて～

生活環境委員会

- ネット講座
「子ども達のために知っておきたい
ケータイ・スマホの現状とその対応」
講師：辻岡 裕二氏
KDDI(株)北陸総支社 管理部



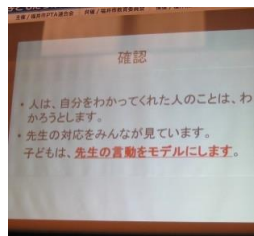
子ども達がケータイやスマートフォンを使うことが多くなっている環境の中で、SNSによるネットいじめやネット依存、掲示板などを通じて知らない人と出会いトラブルに巻き込まれるなどの事件が増えています。このような現状を踏まえ、子ども達がケータイ・スマートフォンなどを使う際に、親が子どもを守るために「親が学ぶ」という観点で、講演会を開催し以下の様な事を学びました。

- ◎ネットの危険性から子どもを守る。
- ◎スマートフォンの普及によって新たな問題を起している。
- ◎子どもにスマートフォン(携帯電話)を持たせた時点で、保護者にも

大きな責任がついてくることを理解する。

家庭教育委員会

- 講演会
「ほめる・叱る」ことの再考
～子どもの将来的な幸福を見据えて～
講師：折笠 国康氏
福島県郡山女子短期大学講師



子どもをほめない、叱らないというのは、正直、矛盾と疑問を抱いていましたが、講演を通して、まさに目からうろこの状況に変わりました。ほめる、叱ることが子どもに与える悪い影響を示していただき、どう接したらいいのかなかを具体的な例をもとに、わかりやすく説明していただいたように思います。

子どもを諭す前に、まずは、子どもを話をきちんと聞いて「うん。」という言葉を引き出すことの重要性や、子どもの思いを受け入れることが必要だということ。また、来場者からも活発な質問がとびだし、来場者の真剣に講演を聞く姿をみて、非常に役に立つ、また刺激を与えてくれた講演だったと思います。

第二部 親子の学び

13:00～ アトラクション

13:30～ 開会行事

表彰式 第2回いじめ防止標語・親子メッセージコンクール受賞者

14:05～ 基調講演 『絆～人生を変えた様々な出会い～』講師 京谷 和幸氏

■第2回 いじめ防止標語・親子メッセージコンクール表彰式

会長賞

松本小学校 2年 竹内 心晴 さん

うえないで いじめのたね
つまないで 思いやりの花



明道中学校 1年 高倉 萌生 さん

君の勇氣 誰かの未来
君の笑顔 誰かの光

今回も、3,046通もの沢山のご応募をいただきました。どの作品も、いじめをなくしたいという思いのこもった、心が温くなる作品ばかりでした。



■基調講演 演題 「絆～人生を変えた様々な出会い～」
講師 京谷 和幸 氏



元Jリーガー(ジェフ市原)

元パラリンピック車いすバスケットボール日本代表

Jリーグ開幕戦半年後に、交通事故で脊髄損傷、車いす生活となる

事故後の京谷氏を支えた奥様との絆を軸に、様々な人との不思議な縁や絆について、講演されました。話引き込まれ、あっという間に時間が過ぎました。

京谷氏の、前向きな強い心・あきらめない気持ちが、周りの人々の心も動かしたのではないのでしょうか。車いすバスケットボール選手を引退された現在は、大学生サッカー一部の外部コーチをされているとのこと。